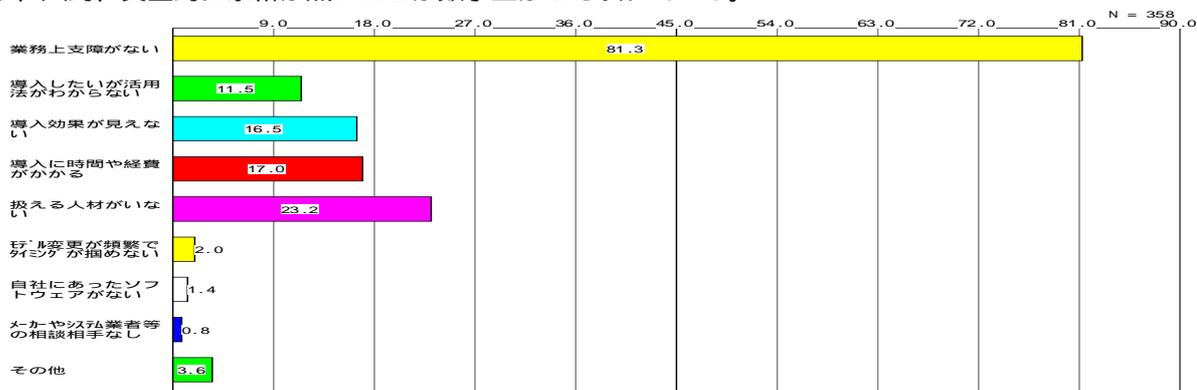


b. 導入していない理由

業務上支障がないが81.3%と圧倒的に多く、次いで扱える人材がない23.2%、導入に時間や経費がかかる17.0%、導入効果が見えない16.5%などが比較的多い。

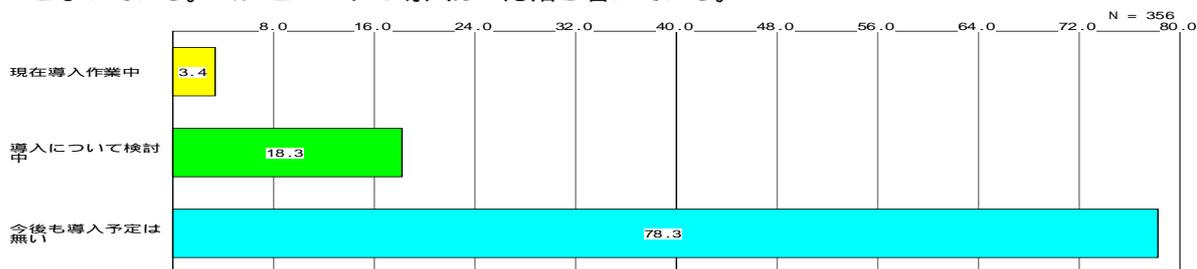
業務上支障がないと回答している理由は、企業形態や代表者の意識によるものが影響していると推測される。

扱える人材がない、導入に時間や経費がかかると回答した理由は、調査企業の大部分が中小企業であり、人的、資金的に余裕が無いことが数字上からも表れている。



c. 今後の導入について

今後も導入予定は無いが78.3%と圧倒的に多く、次いで導入について検討中18.3%、現在導入作業中3.4%となっている。コンピュータの導入は一応落ち着いている。



d. 現在使用しているコンピュータ機器

パソコンが97.3%と圧倒的に多く、次いでサーバ11.8%、オフコン・汎用機器10.0%となっている。

e. コンピュータ機器の調達方法

購入のみが56.8%と過半数を占め、次いでリースのみ27.8%、購入とリース半々3.4%となっている。

f. ソフトの調達方法

市販のパッケージソフトを購入が52.3%と最も多く、次いで関連会社等のソフトを使用23.4%、外部委託により開発15.6%となっている。

